

広報 のだ 3

学び舎を巣立ち、 新たな一歩を踏み出す

3月1日、久慈工業高校で卒業式が行われ、高橋校長から卒業生41人に卒業証書が手渡されました。4月から社会人としての新生活が始まる卒業生。在校生へのエールと感謝の思いを胸に、学び舎を巣立っていきました。

内 容

のだ・みちのく潮風トレイルについて…… 2～3頁
村職員の給与公表・生涯学習大会 …… 4～5頁
むらの話題 …… 6～7頁
生涯学習コーナー・村からのお知らせ …… 8～9頁
お知らせ・情報ステーション …… 10～11頁
広報クイズ ほか …… 12頁

のだ・みちのく潮風トレイル



うっすら雪化粧が残る大唐の倉付近

2月28日、野田村トレイル振興会(事務局・野田村観光協会)が主催する「のだ・みちのく潮風トレイル 冬の野田村ウォーキング」が行われました。

同イベントのテーマは、「冬も楽しくウォーキング」。冬でも積雪が少ない野田村の自然や景観を歩いて楽しみながら、多くの人に村とトレイルの魅力を知ってもらうことを目的としています。

当日は、スタッフや地元ガイドを含めた約20人で、久慈市の久喜漁港をスタートし、村内の「みちのく潮風トレイルコース」を中心としたコースを歩きました。途中、野田村震災ガイドの小原良樹さんから東日本大震災大津波による被災状況などの説明を受け、当時の状況や今日までの復興の歩みについて触れました。

正午前には村生涯学習センターに到着。お振舞いの温かいそばを口に運ぶと、冷えた身体が一気に温められました。昼食後は、新しい歩き方に触れることを目的に、特別講師である宮田恵先生(全日本ノルディックウォーク連盟公認指導員)による「ノルディックウォーキング講座」を開催。歩くことが身体に与える効果や、ノルディックウォーキングが負荷なく誰にでも楽しめることなどを教わり、講義の後には実際にノルディックウォーキングにも挑戦しまし

自然・歴史を体で感じる

環境省が取り組む「みちのく潮風トレイル」は、青森県八戸市「蕪島」から福島県相馬市の「松川浦」までの太平洋沿岸をつなぐロングトレイルコース。

長い道のりを歩く中で、四季折々に変化する風景と、そこに根付く文化と歴史、人とのつながりに触れることができます。

村では、野田村トレイル振興会(事務局 野田村観光協会)が中心となって、村周辺のコースを楽しむイベントを開催し、各地から多数の人が参加しています。

今回は、普段触れることの少ないノルディックウォーキングを教わりながら、冬の野田村を歩いて楽しむイベントを実施。

この時期にしか味わえない楽しみを満喫しました。

ポールにより安定感が生まれ、姿勢もよくなります



宮田先生から指導を受ける参加者



た。時折雪がちらつくこともありましたが、参加者は最後まで元気に歩き、午後2時過ぎには解散場所である観光物産館ばあぶるに到着。イベントは無事終了となりました。参加者は、「ただ歩くより全身を使うので身体が温まる」「ポールを使うから、歩くのが楽」など、効果を実感しているようでした。

今回、村の見どころや歴史をまとめた「トレイルのだむらみどころマップ」が完成しました。陸中野田駅や村内施設に配備してありますので、ぜひ手に取ってみてください。また、スタンプを集めて踏破認定証と記念ピンバッジがもらえる踏破認定制度も行っています。

村トレイル振興会では、これからも今回と同様のイベントを開催していきます。

皆さんも、「みどころマップ」と「スタンプ帳」を片手に野田村の四季や自然を楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか？

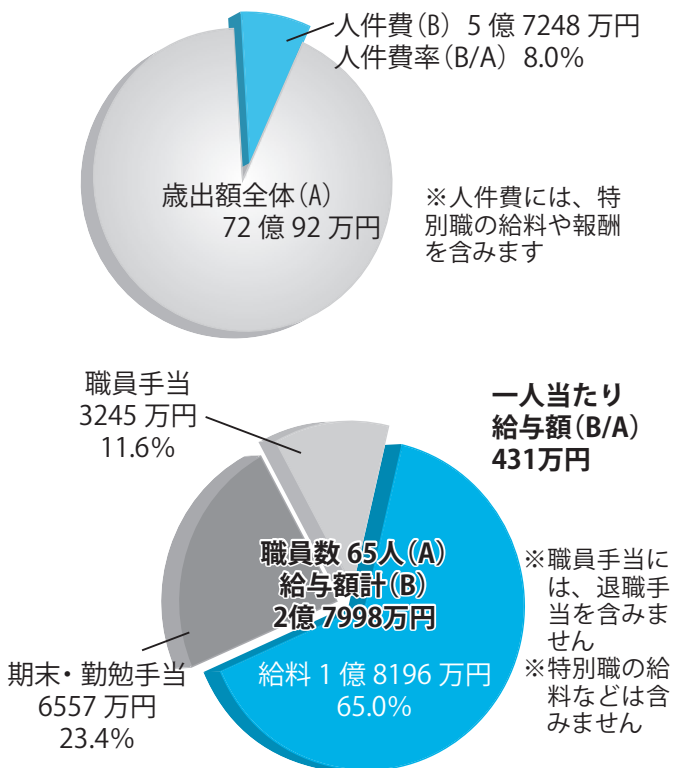
■問い合わせ

野田村トレイル振興会
事務局 村観光協会

☎ 78・2012



人件費・職員給与費の状況(平成28年度一般会計決算)



職員数の状況(平成29年4月1日現在)

■一般行政職の級別職員数の状況

区分(級)	標準的な職務内容	職員数	構成比
1	主事、技師	16人	26.7%
2	高度の知識、経験を必要とする業務を行う主事、技師	14人	23.3%
3	総括主査、主任主査、主査	21人	35%
4	課長、室長、教育次長、事務局長または主幹	2人	3.3%
5	高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長または主幹	7人	11.7%
6	特に高度の知識と経験を有する課長、室長、教育次長、事務局長	—	—
合計		60人	100%

※再任用職員と派遣職員を除く

■部門別職員数の状況

区 分	職 員 数 (年 度)	
	29	28
一般行政部門	57人	57人
教 育 部 門	7人	8人
公営企業部門	5人	4人
合 計	69人	69人

※各年4月1日現在の職員数

※特別職と派遣職員を除く

村職員などの

給 与 の 公 表

村は、村民の皆さんが安心して暮らせるようにさまざまな事務や事業を行っています。これらの業務を担う村職員の給与などは、条例や規則に基づいて支給されています。ここでは、村職員の給与など主な内容について公表します。

■問い合わせ 村総務課 ☎ 78・2111

職員の給料月額と特別職の報酬などの状況(平成29年4月1日現在)

■平均給料月額と平均年齢(一般行政職)

野田村		国	
平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
276,200 円	41.3	330,531 円	43.6

■学歴別の初任給・経験年数別の平均給料月額の状況(一般行政職)

勤続年数	初任給	1年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上
大学卒	167,600円	202,791円	276,550円	334,280円	331,667円
高校卒	146,100円	208,500円	226,143円	325,857円	365,400円

■期末・勤勉手当

区分(月期)	6	12	計
期末手当(月分)	1.225	1.375	2.6
勤勉手当(同)	0.90	0.90	1.8

■特別職の給料・報酬など

区 分	月 額	期末手当
村 長	615,000円	6月期 1.475月分
副 村 長	525,000円	12月期 1.575月分
教 育 長	500,000円	計 3.050月分
議 長	246,000円	6月期 0.975月分
副 議 長	194,000円	12月期 1.075月分
議 員	175,000円	計 2.050月分

■ラスパイレス指数の状況

区 分	野 田 村
ラスパイレス指数	91

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の本村の給与水準を示す指数です



平成29年度野田村生涯学習大会

2月10日、村総合センター大会議室で平成29年度野田村生涯学習大会が開催され、他の模範となる活動を行った児童生徒や、読書感想文などのコンクールの受賞者ら10団体74人が表彰されました。今年度の表彰者や実践発表、記念講演の内容は下記のとおりです。(○は学年、敬称略)

野田村教育振興会表彰

■学芸表彰

野田小学校

野竹玲偉①、合奏団フルート三重奏、合奏団重奏、合奏団金管三重奏、合奏団久慈工業高等学校

久慈工業高等学校

権谷可南人②、村田親良②、建設環境科チーム②

野田小学校

■善行表彰：推薦者なし
■健康スポーツ表彰
佐々木謙成⑤、日當羽琉⑤、米田奏翔⑥、伏場綺李⑥、松川咲埜⑥、大久保康明⑥、共通男子4×100メトリレーチーム

野田中学校

前川澁輔①、玉川翔②、中野広樹③、太田陽紀③、仲村魁斗③、小野慎太③、柔道部男子、柔道部女子、バレーボール部、特設陸上部共通男子4×100メトリレー、特設陸上部低学年男子4×100メトリレー

久慈工業高等学校

樋澤翼①、廣崎泰希①、高橋凜①、慶長至悟②、館山勇大②、日向太樹③、野崎迅③、長根隆文③

久慈高等学校

沢里頼①、沢里樹③

スポーツ少年団

次嘉大海⑤、松川咲埜⑥、直心館

読書感想文等コンクール

■読書感想文

小学校低学年の部

最優秀賞 小野純輝②
優秀賞 日當瀬名②、茂石月愛②
小学校中学年の部

最優秀賞

松場純平④
優秀賞 中野伶音④
優良賞 外館一樹④、久慈日夏乃④、中居瑞稀④

小学校高学年の部

最優秀賞 小野颯太⑥
優秀賞 小野寺奎太⑥、林崎俊輔⑥
優良賞 久世新大⑥
中学生の部

最優秀賞

小谷地葉帆③
優秀賞 中村悠介①、小野寺菜々花③
優良賞 小野寧久②、小野寺優花②、小野寺夢佳②

高校生の部

優秀賞 権谷可南人②
優良賞 高橋凜①、大澤直人②、大粒来千晃①

■読書標語

中学生の部

最優秀賞 小谷地奏依②
優秀賞 貳又日菜①、大沢紀香③
優良賞 赤坂心①、坂本柚月②、落安裕大③

■読書感想画

小学校低学年の部
最優秀賞 久慈美莉杏①

優秀賞 長津誠矢①、土内和華①
優良賞 松川唯風①、高橋世修①、南川結雅①

小学校中学年の部

最優秀賞 林崎舞海③
優秀賞 小野寺大翔③、岩山愛未③
優良賞 小野寺涼哉③、野竹大葵③、小野寺花梨③

小学校高学年の部

最優秀賞 山下陽菜⑤
優秀賞 根井彩恵子⑤、小野笑花⑤
優良賞 佐々木悠奈⑤、小谷地梨帆⑤、坂本裡音⑤

■実践発表

「野田村の魅力再発見！」

野田小学校6年生
「海外派遣事業報告
復興『ありがとう』ホストタウンプロジェクト」

野田中学校
野崎颯太②、橋本雄心②、大澤緋美華②、貳又日菜①

「読み聞かせボランティアあつぷつぷの皆さんあつぷつぷの皆さん」

■記念講演

「三陸沿岸における巨大地震の履歴
～地層が語る警笛～」

盛岡市立高等学校

小野寺弘幸氏

のだむラジヲフェスタ開催！

幅広い世代がイベントを満喫

2月10日、リメンバーホープヴィレッジねま〜るで、のだむラジヲフェスタが開催されました。当日は、「コト・オト・モノづくり」をテーマに各種イベントを実施。のだむラジヲ放送のほか、500円以上の野田村商品券などが当たる福釣りなど子どもも大人も楽しめるイベントが満載で、参加者は楽しみながら、のだむラジヲをより身近に感じていました。



「ゲット出来たよ！」

お絵描き列車で日向保育所園児が入賞

三陸鉄道の列車を自由に表現

2月16日、日向保育所で三陸鉄道の園児お絵かき遠足列車の表彰式が行われました。

陸中野田駅から田野畑駅までを車両に乗り、心に残った風景と車両を一生懸命描いた園児たち。今年は、野田村特別賞に中野環奈ちゃん、野田村さんてつくん賞に松本寧果ちゃんがそれぞれ入賞し、小田村長から賞状と記念品が手渡されました。



みんなで仲良く記念撮影

大阪大学と村が協定を締結

学生と村民とのつながりに期待

2月11日、村生涯学習センターで、大阪大学オムニサイト(OOS)協定調印式が行われました。大阪大学大学院人間科学研究科はチーム北リアスの一員として、東日本大震災のボランティア支援やサテライトセミナーなど、村との交流を続けてきました。今後は交流の幅を広げ、村のさらなる発展のため、共に取り組んでいきます。



これまでのつながりを大切に、更なる発展を目指します

野田村保育所園児の心を豊かに

心を癒すコスモスの種を寄贈

2月21日、「小さな親切」運動岩手県本部(代表・田口幸雄岩手銀行頭取)は、野田村保育所にコスモスの種を寄贈しました。同団体は、平成24年度から、子どもたちの心のケアを目的に、被災地域の保育所や小学校などにコスモスの種を寄贈する「まごころ運動」を実施。コスモスの種を受け取った園児は、合唱で感謝を伝えました。



「頑張って育てます」とお礼を述べる園児

齢を重ねても自分らしく健康に過ごすために

いろは道場で学ぶ長寿の秘訣

昨年11月から2月にかけて、村地域包括支援センターは、高齢者を対象に介護予防普及啓発事業「いろは道場」を開催し、多くの人が参加しました。同事業は、介護予防について学ぶとともに仲間づくりの場となることを目的とするもの。最終日には、参加者はカードゲームを通じて、日常の小さなことから支え合うことの重要性について学びました。



どんな時に助けてほしいか、助けてあげられるかを考えながら交流を深める参加者

被災地の児童生徒への教育を支援

退職女性校長会が義援金贈呈

全国退職女性校長会(梅の実会)と岩手県退職女性校長会から、村内の学校に義援金が贈られました。同校長会は「梅の花元気プロジェクトⅡ」として、会費の2%を被災3県の学校に贈っています。2月21日、県北教育事務所の時枝直樹所長が村総合センターを訪れ、現金5万円を小原教育長に贈呈。義援金は、児童生徒の図書費などに充てられます。



時枝所長(右)から義援金を手渡される小原教育長

学園祭の模擬店の売り上げを寄付

東京家政学院大学から義援金届く

2月27日、東京家政学院大学のボランティアサークル bloom(ブルーム)が小田村長に義援金を手渡しました。同団体は震災後から毎年、学園祭でのだ塩焼きそばを販売し、その売り上げを村に寄付しています。部長の林部野乃花さんは「販売するなかで、どこで売られているのかと聞かれる瞬間がとても嬉しい」と村への思い入れを語ってくれました。



東京家政学院大学の学生から義援金を受け取る小田村長

コミュニティ助成事業で備品を整備

2団体が地域活動で活用

一般財団自治総合センターは、地域の連帯感に基づく自治意識の高揚を目的に、コミュニティ活動に直接必要な設備などに助成しています。今年度は、東日本大震災からの復興とコミュニティの醸成を目的に、下組にお祭り用の備品を保管する物置などが、新町町内会にコミュニティ活動に要する備品が整備されました。



住民間の親睦を深めるのに役立っています(新町町内会)

第10回 8 地区対抗ソフトバレーボール大会

年齢別の3部門で熱戦！

2月15日から3月1日までの5日間、第10回 8 地区対抗ソフトバレーボール大会が村体育館で行われました。大会は年齢別に3部門で行われ、各コートで大きな声援や歓声が飛び交う中、熱戦が繰り広げられました。

【試合結果】	優勝	第2位	第3位
総合	城内中	城内上	新山
ブロンズ	城内中	新山	泉沢中平
シルバー	新山	城内中	玉川
ゴールド	城内上	城内中	城内下新町



総合優勝した城内中チーム

悠YOUスポーツクラブ

ウィンタースポーツを満喫！

2月17日・24日の2日間、奥中山高原スキー場で「スキー教室」が行われ、児童ら延べ14人が参加しました。

当日は比較的穏やかな天候で、絶好のスキー日和のなか参加者全員でスキーに挑戦。インストラクターからそれぞれのレベルに合わせた丁寧な指導を受け、みんなが上達を実感できる教室となりました。



寒さに負けず元気いっぱい！

いきいきライフ「ポーセラーツ講座」

人気のハンドクラフトに挑戦！

2月16日、久慈市の中目真琴さんを講師に迎えて、村総合センターで「ポーセラーツ講座」が行われました。

ポーセラーツとは、白磁にシール感覚の転写紙を貼り、上絵付けするハンドクラフト。今回はティーカップのセットやコーヒーカップと小皿のセットを制作しました。参加者は、転写紙選びや配置などに悩みながらも、お気に入りの一点を完成することができました。



アドバイスをもらいながら制作！

野田村長杯中学校バレーボール大会

野田中、第3位に入賞！

2月24日、村体育館で第22回野田村長杯中学校バレーボール大会が行われました。春季バレーボール県大会久慈地区予選も兼ねている同大会。各チームとも日頃の練習の成果を存分に発揮し、応援席からも熱い声援が飛び交うなど大いに盛り上がりました。野田中バレー部は惜しくも県大会出場の切符を逃しましたが、粘り強いプレーで3位に輝きました。



懸命に球を追う野田中バレー部

リサイクル資源集団回収について - 登録団体に奨励金を交付します -

資源リサイクル運動の推進を図るため、資源回収を行う団体に対して奨励金を交付します。

○対象団体

村内の地域住民で組織する営利を目的としない団体で、リサイクル資源の集団回収を定期的実施する団体（町内会、老人クラブ、女性グループなど）

現在8団体が登録しています



○対象の資源物

紙類、繊維類、金属類などで再生または再利用することが可能なもの
例：新聞紙、雑誌、ダンボール、アルミ缶、スチール缶、ペットボトルなど

○奨励金

登録団体が回収し、資源回収業者に売り渡した資源ごみの重量に対して、1キログラム当たり5円を交付

○取り組みのイメージ

- 手順1** ▶ 地域、団体、グループなどで話し合い、取り組みを決定
- 手順2** ▶ 団体の登録申請
- 手順3** ▶ 資源集団回収の実施
- 手順4** ▶ 資源回収業者に売り渡す
- 手順5** ▶ 奨励金の交付申請（資源回収業者の発行する明細書（仕切書）が必要）
- 受領** ▶ 売り渡し代金とは別に、村から指定口座に奨励金を振り込み

■問い合わせ・申請先

村住民福祉課 ☎ 78・2928

固定資産の縦覧ができます

土地や家屋の縦覧ができます。縦覧できる対象者など、詳しくは以下をご覧ください。

見ることができる帳簿	期間	料金	内容	対象者
土地・家屋価格縦覧帳簿	4月	無料	所有者の記載はありませんが、他の土地・家屋の価格を比較できます	村内にある土地・家屋の固定資産税の納税者（家族・代理人を含む）
固定資産課税台帳	通年	有料	所有地または借りている土地・家屋のみ閲覧ができます	①固定資産税の納税義務者（家族・代理人を含む） ②借地・借家人など
標準宅地の基準価格	通年	無料	村内の基準となる宅地の位置と価格を見ることができます	どなたでもご覧いただけます

※代理人の場合は依頼者の署名押印が必要です。

また、借地・借家人の場合は契約書など、事実を証明する書類が必要です。

○縦覧期間

4月2日(月)～5月1日(火) 午前8時30分～午後5時15分※土日祝日を除く

■問い合わせ

村税務課 ☎ 78・2930

募 集

新規就農者研修(入門コース) いわて農業入門塾

農業を始めるうえで知っておきたい基礎知識を学びながら、野菜栽培の実習を通じた研修を行います。

○場所

岩手県立農業大学校
ほ場および農業研修館

○実施期間

5月5日(土)～10月20日(土)
【講義】※変更あり
隔週土曜日 午前10時～11時30分
【実習】

毎週土曜日 午後1時～3時30分

○経費 15,000円(傷害保険・教材)

○募集期間

3月30日(金)必着

○応募方法

受講申込書に記入のうえ、下記にFAXまたは郵送。締め切り後に選考し、受講の可否を通知する。

■問い合わせ・申し込み

県立農業大学校 教育部研修科
担当：三浦 ☎ 0197・43・2211
FAX 0197・43・3184

国家公務員採用試験実施のお知らせ

人事院は、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)および一般職試験(大卒程度試験)を実施します。申し込みはインターネットにより行ってください。

申込方法や受験資格などの詳細については、下記にお問い合わせください。

○総合職試験

【インターネット申込受付期間】
3月30日(金)午前9時
～4月9日(月)[受信有効]

【第一次試験】

4月29日(日)

○一般職試験

【インターネット申込受付期間】
4月6日(金)午前9時
～4月18日(水)[受信有効]

【第一次試験】

6月17日(日)

■問い合わせ

人事院東北事務局第二課試験係
☎ 022・221・2022
人事院ホームページ
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

国 保 情 報

国民健康保険被保険者の更新

国民健康保険に加入している人が現在使用している被保険者証の有効期限は、今年3月31日までとなっています。3月下旬に新しい保険証を郵送しますので、記載内容に誤りがないか、確認をお願いします。

また、村外に転出した人で、学生用被保険者証の交付を受けている人が大学などを卒業した場合、現在の住所地の国民健康保険証に加入することとなるため、村に資格喪失届を提出する必要があります。4月以降も学生の場合は改めて申請する必要がありますので、在学証明書(学生証のコピーでも可)と印鑑をご持参のうえ、窓口までお申し出ください。

なお、運営主体が岩手県に変わるにあたって、新しい被保険者証には「岩手県国民健康保険被保険者証」と記載されるほか、記載内容が変更となります。自己負担割合や国民健康保険への加入、社会保険などへの加入による資格喪失手続きの方法、届出窓口などに、変更はありません。

■問い合わせ

村住民福祉課 ☎ 78・2928

国 民 年 金

大学に在学している人・卒業する人へ 学生納付特例制度の承認期間は3月末までです

学生納付特例制度は、国民年金の第1号被保険者である学生が申請し、承認^{*}を得ることで、保険料の納付を猶予できる制度です。承認期間は年金額に反映されませんが、受給資格期間に算入されます。

また、未納のままでは2年までしか遡ることができませんが、承認期間とすることで10年まで遡って納付できる追納制度を利用できます。

※本人の前年所得が基準以下

○引き続き承認を希望する場合(在学学生)

4月に郵送される申請書(ハガキ)に必要事項を記入して、日本年金機構に返信ください。

○初めて申請する場合(新入生・在学学生)

年金事務所または住所地の市町村で窓口申請をするか、郵送申請も可能です。申請書は日本年金機構HPからダウンロードできます。

申請には、在学証明書(原本)または学生証の写しが必要です。

平成30年度の申請は4月以降に受け付けます。また、申請日から2年1カ月前まで遡って申請することができます。

○学生でなくなる場合(卒業生・退学生)

学生納付特例制度は利用できません。

4月以降も第1号被保険者の場合には、保険料を納付書などで納付する必要があります(厚生年金に加入する場合は不要)。納付が難しい場合には、免除・納付猶予制度が利用できます。

また、承認期間前に学生でなくなった場合は、不該当届を提出する必要があります。

■問い合わせ

二戸年金事務所 ☎ 0195・23・4111 / 村住民福祉課 ☎ 78・2928
日本年金機構ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

男 女 共 同 参 画

参加してみませんか

男女共同参画サポーター養成事業

岩手県男女共同参画センターでは、男女共同参画に興味・関心があり、男女共同参画の推進活動に意欲のある人を「男女共同参画サポーター」として養成し、男女共同参画の推進を図っています。

毎年、5月～10月までの期間に7回の講座が開催されます。平成30年度の日程等は岩手県男女共同参画センターのホームページに掲載されます(4月下旬予定)。

受講を希望する人は、協議会事務局までお申し出ください。受講費用の一部を協議会で助成しますので、積極的な参加をお待ちしています。

—お知らせ—

これまで実施していた「東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業」は、平成29年度で終了となります。

■問い合わせ

事務局(村住民福祉課) ☎ 78・2928



戸籍の窓口

(2月受付分 ※敬称略)

☆お誕生おめでとう

中野 錬斗 (航太・裕季子) 愛宕町

■ご冥福を祈ります

小野寺 ヤス	(84)	北 区
上 川 文 作	(67)	玉 川
小野寺 敬次郎	(95)	下 明内
大 澤 廣	(92)	旭 町
下 畑 幸 男	(73)	日 形井
小野寺 ヨシノ	(94)	門前小路
熊 谷 竹 藏	(84)	北 区

♡いつまでも幸せに

(嶋 守 健 一	玉 川
金 子 茉 結	玉 川

人の動き

男	2,072 人 (+ 2)
女	2,248 人 (+ 3)
計	4,320 人 (+ 5)
世帯数	1,649 世帯 (+ 2)

(人口、世帯数は外国人を含む)

事故などの状況

市内の交通事故	人身事故 2 件
	物損事故 6 件
救急車出動件数	26 件
	(うち村外 9 件)
飲酒運転検挙者数	0 人

駐在所だより

☆飲酒運転の根絶

歓送迎会などで飲酒の機会が増えるこの時期、飲酒運転が心配されます。

飲酒運転は、犯罪行為です。少量のアルコールでも脳の機能がまひするなどして大きな事故を起こす原因となります。「飲酒運転をしない・させない」を合い言葉に、ドライバーはもちろん、周囲の人たちも協力して飲酒運転を根絶しましょう。



野田駐在所長 山根 誠 ☎ 78・2161

お詫びと訂正

広報のだ 2月号 15 ページ内「在職者訓練能力開発セミナー受講案内」の「Jw_cad」研修期間は、6月6日～7日の誤りでした。皆さまにご迷惑をおかけしましたことをお詫びします。

お知らせ・情報ステーション

お 知 ら せ

個人版私的整理ガイドラインのご案内(盛岡財務事務所)

「個人版私的整理ガイドライン」の利用で、震災前からの住宅ローンなどが免除されます(債務の免除には、一定の要件を満たすことが必要となります)。

詳細については、下記にお問い合わせください。

○ガイドライン利用のメリット

- ・生活再建に必要な資産(500万円・義援金など)は手元に残せます。
- ※被災状況や生活状況などの個別事情により減額があり得ます。
- ・弁護士などの登録専門家が手続きをサポートします。また、国の補助により弁護士費用はかかりません。
- ※運営委員会に登録された弁護士の費用に限りです。
- ・債務整理したことは個人情報として登録されません。
- ※金融機関などがガイドラインの利用を理由として新たな借入れを制限することはありません。

■問い合わせ

一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会

【コールセンター】

☎ 0120・380・883

【岩手支部】☎ 019・606・3622

※平日 午前9時～午後5時

<http://www.kgl.or.jp/>

空き家・宅地、民間企業や個人のアパート情報

を募集しています。

■問い合わせ

特定課題対策課

☎ 78・2963



障がい者雇用義務対象に新たに精神障がい者が加わります

「障がい者が地域の一員として共に暮らし、共に働く」ことを当たり前にするため、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。

平成30年4月1日から、障がい者雇用義務の対象として、これまでの身体障がい者、知的障がい者に精神障がい者が加わり、あわせて法定雇用率も変わります。

○4月1日からの法定雇用率

法定雇用率が、平成30年4月1日から下記のように変わります。

事業主区分	法定雇用率
民間企業	2.2%
国・地方公共団体など	2.5%
都道府県などの教育委員会	2.4%

○短時間労働者の算定方法

法定雇用率制度や障がい者雇用納付金制度において、精神障がい者である短時間労働者に関する算定方法を以下のとおり見直します。

【雇用率算定方法】

0.5人から1人に変更

※対象条件などがありますので、ハローワークに詳細をお尋ねください。

■問い合わせ

岩手労働局職業安定部職業対策課
☎ 019・604・3005

土地家屋についての無料相談

県土地家屋調査士会二戸久慈支部は、4月1日「表示登記の日」を記念して、無料相談を行います。

○日時

4月1日(日) 午前10時～午後3時

○場所

久慈市文化会館アンバーホール

○相談内容

土地の文筆、境界問題など

■問い合わせ

県土地家屋調査士会二戸久慈支部
事務局 古山 敬 ☎ 52・3730

あの時の色のなかった野田村から
7年の歳月
別れと、出会いの月



皆さまのお越しをお待ちしてます

Beauty Salon
セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

戒名入れ、墓所工事一式

記念碑、お墓のリフォームなど

元気に
復興営業中!

お墓のことなら何でも
お気軽にご相談ください!

この道60余年

(有)櫻庭石材店

野田村新山33-11-5
TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)
TEL 0194-78-2402(会社工場)



消防団を応援する店舗・事業所を募集します



県は、消防団応援の店としてご登録いただいた店舗・事業者の皆さまから特典や割引などのサービスを提供していただくことにより、県内各地域の消防団を応援する「いわて消防団応援の店登録事業」を実施しています。

村でも消防団員の入団促進に向け、本事業を進めていきたいと考えておりますので、事業者の皆さまの積極的な応募をお待ちしております。

詳細については、ホームページに掲載しているほか、役場総務課にパンフレットをご用意しております。

■問い合わせ

村総務課 ☎ 78・2111

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください！

《問題》

日向保育所の園児は、〇〇〇お絵描き列車に参加し、〇〇の列車に乗った時の絵を描いて2人が入賞しました。

〇〇に入る言葉は何？

- ① J R 東日本 ② 三陸鉄道
- ③ 県北バス

のんちゃんぬいぐるみ・山ぶどうゼリー・
山ぶどうプリンが
2人に当たります！



■応募方法

はがきに答え、住所、氏名、イラストなどを書いて4月3日(火)までに下記担当まで送ってください！

〒028-8201 野田 20-14 総務課 広報クイズ担当
先月号の答え ▷ ③

先月号の当選者 ▷ 長根慧治、米田丞

みんなの声・イラストコーナー

米田 丞 (米田・6歳)



②笑顔がとっても素敵なひな人形だね♡ボールでゲットしちゃいたい！

今月も心のこもった
素敵なハガキをあり
がとうございます。

米田麗乃 (米田・11歳)



②かわいいお内裏さまとおひな様♡ひな祭りの時に飾ったのかな ^^

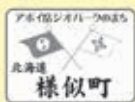
②メジャー級に野球が上手そう！ズボンの影の色塗りもプロ級だね☆



長根慧治 (下新山・9歳)

友好市町村だより

北海道150年記念事業



～北海道日本ハムファイターズから新生児へ記念球贈呈～

北海道日本ハムファイターズは、北海道150年となる平成30年に生まれ、道内の市区役所・町村役場へ出生届のあった新生児に、記念ボール(大谷翔平選手サインデザイン、ポリウレタン製)をプレゼントする記念事業を開始しました。

町内第1号は、西町の真壁俊輔さん・理穂さん夫妻の第1子・枇永乃ちゃん。俊輔さんが2月16日に役場へ出生届を提出し、木下行宏副町長から記念ボールが手渡されました。

俊輔さんは「町内第1号になれてラッキーです」と喜んでいました。



木下副町長(写真右)から真壁さんへ記念ボールが手渡されました